

## 亀田 倫史 (Tomoshi KAMEDA)



分子設計チーム  
(産総研特別研究員)

○ 読書、ジャズでし  
うか。お酒も好きです  
が弱くなりました。

◎ 粗視化モデル、全原子モデルを用いてタン  
パク質フォールディングを研究しています。  
また、かなり短いペプチドでもアミロイドを  
形成することがわかってきたので、その形成  
機構も研究したいと考えます。

## 鄭 珉仲 (Min Joong JEONG)



大規模計算チーム  
(産総研特別研究員)

○ テニスが好きですが最  
後にいつやったか覚えて  
いません。もし機会があ  
ればまたやりたいです。

◎ 多目的最適化問題において多次元空間に存  
在する最適解の中から真に有用な解を見出す  
データマイニング手法の研究と、それを用い  
たタンパク質の立体構造予測システムについ  
て研究を行います。

## ナターリヤ・ポリリャーフ (Natalia POLOULIAKH)



配列解析チーム  
(テクニカルスタッフ)

○ 美術館・スポーツクラブ

◎ 同じ転写因子の制御を受けている遺伝子の  
上流配列には共通結合モチーフが存在する  
と思われます。モチーフ抽出プログラムの評価  
や改良に取り組んでいます。

## ライフサイエンス分野融合会議・ 生命工学部会バイオテクノロジー研究会 研究発表・講演会

2月3、4日につく  
ばセンターで開催  
された表題イベン  
トには、CBRCか  
らも数多くの研究  
員が参加し、30件  
のポスター発表を  
いたしました。



(会場の様子)

## バイオインフォマティクス推進事業採択研究課題

科学技術振興機構のバイオインフォマティクス推進事業の  
継続研究課題の4つのひとつに、主任研究員(本務: 京都  
大学大学院助教) 矢田哲士(アルゴリズムチーム) の  
『ヒトゲノムにおける広義の遺伝子発見研究』が採択され  
ました。

## CBRCテクニカルレポート発行

no.  
3

『A Kernel-based Approach for Estimating Structural  
Similarities from Sequences』

加藤 毅、金 大真、富井健太郎、津田宏治、浅井 潔  
発行日: 2004/1/20 (AIST02-J00001-3)

no.  
4

『DNA分子の電気的特性に関して』(Electronic  
Properties of DNA)

田中千加、秋山 泰  
発行日: 2004/2/19 (AIST02-J00001-4)

no.  
5

『電気化学的検出原理によるDNAチップ』(Recent  
Developments of Electrochemical DNA Chip)

田中千加、秋山 泰  
発行日: 2004/2/19 (AIST02-J00001-5)

\* ご希望の方は、企画チーム・広報までご連絡ください。  
(Tel: 03-3599-8056)

## 人事異動のお知らせ (特記のないものは4/1付)

### 【新規採用】

- ・ 中尾 光輝 [産総研特別研究員(配列解析チーム)]
- ・ 亀田 倫史 [産総研特別研究員(分子設計チーム)]
- ・ 公文代 康祐 [産総研特別研究員(細胞情報チーム)]
- ・ 寺崎 真樹 [産総研特別研究員(細胞情報チーム)]
- ・ 鄭 珉仲 [産総研特別研究員(大規模計算チーム)]
- ・ Natalia Polouliakh [テクニカルスタッフ(配列解析チーム)]
- ・ 永坂 しのぶ [テクニカルスタッフ(細胞情報チーム)]

### 【退職】

(経済産業省バイオ人材育成プログラム修了者)

- ・ 渡邊 真也 [産総研特別研究員(数理モデルチーム)] → 立命館大学 情報理工学部 知能情報学科 講師
- ・ 服部 恵美 [産総研特別研究員(生体膜情報チーム)] → 株式会社情報数理研究所
- ・ 田中 千加 (2/29付) [産総研特別研究員(大規模計算チーム)] → 株式会社東芝 研究開発センター LSI基盤技術ラボラトリー 研究員

## 出版物のご紹介

『これからは始める人のための  
バイオインフォマティクス・超入門』  
美宅成樹、広川貴次\* 著

(\*: 分子設計チーム長)

発行: 中山書店 5月刊行予定  
ISBN 4-521-01731-2 C3047

編集後記  
● この時期、「春なのに」「春だから」と、何かと「春」にかこつけて物事を  
見ることが増えます。それだけ私たちは「春」というものに特別な期待や明るい  
ものを感じているのでしょう。● 研究では「シーズ」が話題になることがよくあ  
りますが、シーズがシーズに終止しないように、CBRCも春の雰囲気を生かして芽  
吹きを助長したいものです。尤も、「春ねえ・・・」と頭に春霞をかけないよう  
に気をつけなければならないのですが。● CBRCニュースレターへのご意見、ご  
感想等、左記まで頂戴できましたら幸いです。(土)

CBRCニュースレター第7号 / 2004年4月1日発行

編集発行: 独立行政法人 産業技術総合研究所

生命情報科学研究センター

〒135-0064 東京都江東区青海2-43 青海フロンティアビル17階

Tel: 03-3599-8080 (大代表), 8056 (広報) Fax: 03-3599-8081

E-mail: info@cbrc.jp URL: http://www.cbrc.jp/ 禁無断転載